

世界遺産検定
3級学習ツール⑨
2022.08

① 『ル・コルビュジエの建築作品：近代建築運動への顕著な貢献』は、7カ国に点在する17資産で構成されている。このように、国境を越えて複数の国々が保有する遺産を何というか。

(.....)

② 『ル・コルビュジエの建築作品：近代建築運動への顕著な貢献』に含まれる「国立西洋美術館」に取り入れられている、建物の一階部分の柱で床を支え、空中に浮いたような軽やかな印象を与える建築様式を何というか。

(.....)

③ 『シドニーのオペラハウス』を設計した建築家は誰か。

(.....)

④ 『富士山—信仰の対象と芸術の源泉』に関する以下の文中の空欄を埋めなさい。

富士山は山そのものが神聖視され、信仰を目的として登山する「登拝」が行われてきた。江戸時代には、巡礼として集団で登拝する(a.....)が流行し、巡礼の手配や案内を行う(b.....)が登場した。

⑤ 『富士山—信仰の対象と芸術の源泉』に関し、富士山は度重なる噴火によって現在のような円錐形となった。このような火山を何というか。

(.....)

⑥ 『トンガリロ国立公園』に関する以下の文中の空欄を埋めなさい。

『トンガリロ国立公園』の一角は、古くから先住民(a.....)の聖地であり、文化的な結びつきが強いことから、1993年に世界で初めて(b.....)の概念が認められ、複合遺産となった。



3級学習ツール⑨ 解答 (2022.08)

① トランスバウンダリー・サイト

『ル・コルビュジエの建築作品：近代建築運動への顕著な貢献』は日本、フランス、スイス、ドイツ、ベルギー、インド、アルゼンチンの7カ国に広がっています。日本初のトランスバウンダリー・サイトとして登録されました。

② ピロティ

ピロティの建築様式は、フランスの「サヴォア邸」などにも用いられています。国立西洋美術館には他にも、将来的に展示作品が増えても螺旋状に外側に展示室を増設できる「無限成長美術館」といったコルビュジエのアイデアが取り入れられています。

③ ヨーン・ウッツォン

ヨーン・ウッツォンはデンマークの建築家です。オペラハウス建造に当たっては世界中から設計案が募集され、最終的にウッツォンの案が採用されましたが、工事が難航し費用がかさんだため、ウッツォンは設計監督を辞任しました。

④ a. 富士講 b. 御師

⑤ 成層火山

富士山は過去に何度も噴火しています。8世紀末には噴火を繰り返しており、噴火を鎮めるため、富士山本宮浅間大社などの神社が創建されました。

⑥ a. マオリ b. 文化的景観

『トンガリロ国立公園』の一角はマオリの聖地ですが、ニュージーランドが英国の植民地となると、入植者の乱開発を防ぐため、マオリから政府に土地が寄贈されました。1990年に自然遺産として世界遺産に登録され、93年に複合遺産となりました。